



2

※会期中、一部展示替えを行います。

平成22年10月16日(土)～12月23日(木・祝)

前期 10月16日(土)～11月23日(火・祝) 後期 11月25日(木)～12月23日(木・祝)



1

山口蓬春記念館平成22年度初冬特別展

山口蓬春と安田靱彦

蓬
春

靱
彦

— 至上の美を求めて —



4



3

山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：毎週月曜日、11月4日(木)、11月24日(水)

入館料：一般/600円(高校生以下は無料) 団体割引/50円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)

連携館割引/50円割引 ※連携館：葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館 葉山(一般券・学生券のみ)

障害者割引/50円割引(同伴者1名を含む)

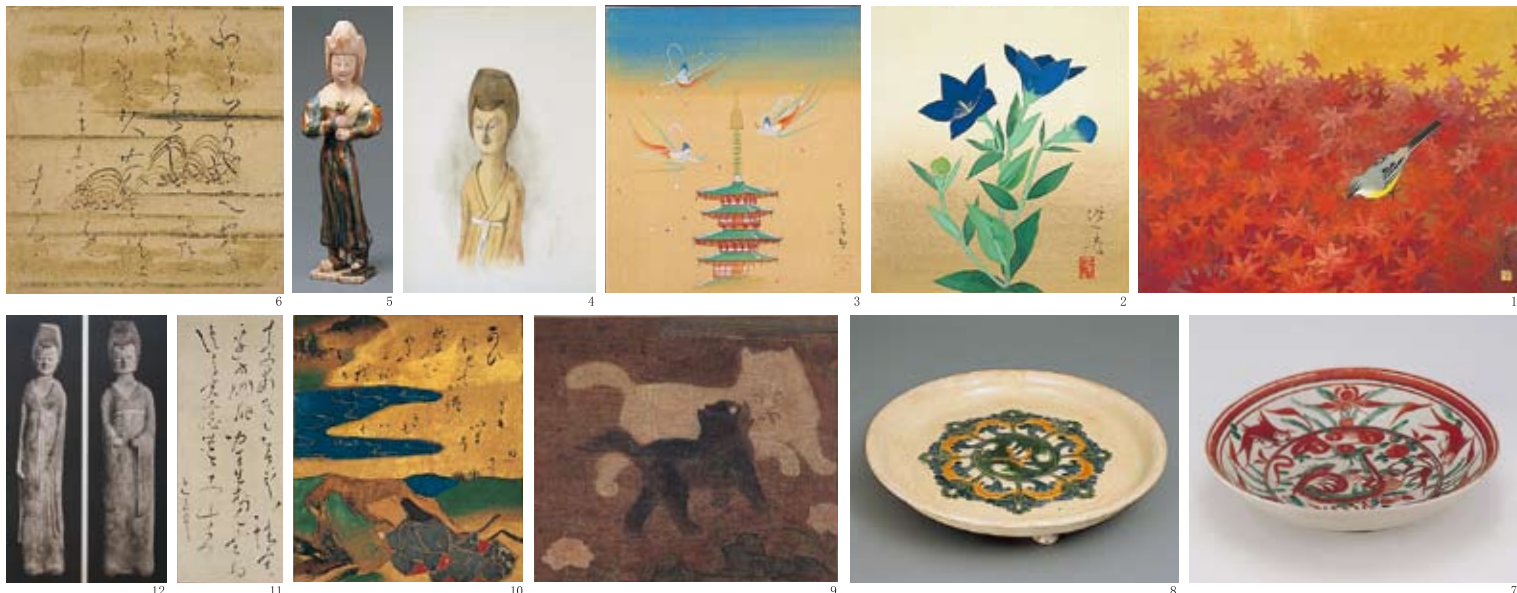
年間入館券/1,500円(発行月から翌年の同月末日まで有効)

主催：山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団 協力：安田健一 後援：神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320 TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192

URL: <http://www.hoshun.jp/>

1. 山口蓬春《赤絵皿》(1960) 個人蔵
2. 安田靱彦《紅梅高麗扁壺瓶》(1961) 株式会社明治座
3. 文官立像俑 北魏時代 安田靱彦旧蔵 個人蔵
4. 三彩樹下美人俑 唐時代 山口蓬春記念館



山口蓬春(八九三九七)と安田鞞彦(八八四一九七)は近代日本画に大きな功績を残した芸術家です。また、それぞれ画生活の早いうちから古美術蒐集に目覚めており、独自の芸術観を作り上げています。

蓬春は、東京美術学校日本画科在学中より有職故実や模写によりやまと絵の基礎を学びます。大正末には鑑賞陶器に関心を抱き、その後はやまと絵以外の古典研究のため様々な古名画の模写や蒐集を行いました。一方、歴史画に新しい解釈と今日的な表現をもたらした鞞彦は、東洋の古典に関する豊かな教養をもとに清澄高雅な画様式を展開する傍ら、良寛の遺墨に深い縁を確信、また宗達の繪に日本独自の美的感情を発見し、それらの紹介や顕彰、蒐集に勤しんだことでも知られています。

本展では、「みやび」と「あはれ」を備えた鞞彦画とその書、静謐な時空間が凝縮された蓬春作品をはじめ、鞞彦旧蔵品による古式の美をたたえた北魏俑、宗達や良寛の珠玉、古陶や茶陶の品々を紹介するとともに、蓬春コレクションからは蓬春が掌中の珠の如く慈しんだ樹下美人俑、鞞彦の導きのもと慕い求めた良寛の遺墨、詩情に満ちた石仏の写生や拓本などを併せてご覧いただけます。

瀟洒な数寄屋造りの家屋や庭園からなる風光のもと、蓬春・鞞彦という二人の芸術家が憧憬し、敬慕した東洋美術の粋にふれていただければ幸いです。

山口蓬春(八九三九七)と安田鞞彦(八八四一九七)は近代日本画に大きな功績を残した芸術家です。また、それぞれ画生活の早いうちから古美術蒐集に目覚めており、独自の芸術観を作り上げています。

蓬春は、東京美術学校日本画科在学中より有職故実や模写によりやまと絵の基礎を学びます。大正末には鑑賞陶器に関心を抱き、その後はやまと絵以外の古典研究のため様々な古名画の模写や蒐集を行いました。一方、歴史画に新しい解釈と今日的な表現をもたらした鞞彦は、東洋の古典に関する豊かな教養をもとに清澄高雅な画様式を展開する傍ら、良寛の遺墨に深い縁を確信、また宗達の繪に日本独自の美的感情を発見し、それらの紹介や顕彰、蒐集に勤しんだことでも知られています。

本展では、「みやび」と「あはれ」を備えた鞞彦画とその書、静謐な時空間が凝縮された蓬春作品をはじめ、鞞彦旧蔵品による古式の美をたたえた北魏俑、宗達や良寛の珠玉、古陶や茶陶の品々を紹介するとともに、蓬春コレクションからは蓬春が掌中の珠の如く慈しんだ樹下美人俑、鞞彦の導きのもと慕い求めた良寛の遺墨、詩情に満ちた石仏の写生や拓本などを併せてご覧いただけます。

瀟洒な数寄屋造りの家屋や庭園からなる風光のもと、蓬春・鞞彦という二人の芸術家が憧憬し、敬慕した東洋美術の粋にふれていただければ幸いです。

山口蓬春と安田鞞彦

至上の美を求めて



1. 山口蓬春《新冬》(1962) 山口蓬春記念館
 2. 山口蓬春《桔梗》(1963) 山口蓬春記念館【前期のみ】
 3. 山口蓬春《飛天》(1930-31) 山口蓬春記念館
 4. 山口蓬春《加彩俑 写生》(1969) 神奈川県立近代美術館
 5. 三彩女俑 唐時代 山口蓬春記念館
 6. 良寛 短歌 わがまし 江戸後期 山口蓬春記念館
 7. 呉須赤絵魚藻文皿 明時代 山口蓬春記念館
 8. 三彩瑞鳥文三脚盤 唐時代 山口蓬春記念館
 9. 双猫図 明時代 山口蓬春記念館
 10. 依屋宗達 伊勢物語図色紙 第24段 梓弓 江戸初期 山口蓬春記念館
 11. 良寛 七言絶句 十字街頭 江戸後期 山口蓬春記念館
 12. 『支那古明器泥像図鑑』(1932) 神奈川県立近代美術館・山口蓬春文庫
 13. 葉山・一色の磯に佇む山口蓬春 (1960) 藤本四八撮影

14. 大磯の自邸庭で梅を覗く安田鞞彦 (1959) 藤本四八撮影
 15. 安田鞞彦《紅白椿》(1958) 川崎市市民ミュージアム【後期のみ】
 16. 安田鞞彦《兎》(1938) 株式会社サイトウ・モット
 17. 安田鞞彦《唐俑》(1953)頃 川崎市市民ミュージアム【前期のみ】
 18. 安田鞞彦《洛陽花 下絵》(1934) 川崎市市民ミュージアム【前期のみ】
 19. 法花梅文瓶* 明時代 安田鞞彦旧蔵 個人蔵
 20. 文官立像俑 北魏時代 安田鞞彦旧蔵 個人蔵
 21. 依屋宗達 伊勢物語図色紙 第51段 菊* 江戸初期 安田鞞彦旧蔵 個人蔵
 22. 平治物語絵巻残欠 六波羅合戦巻* 鎌倉時代 安田鞞彦旧蔵 個人蔵
 23. 安田鞞彦書 良寛 短歌 やまかひの (1965) 個人蔵

*写真/財団法人川端康成記念会東京事務所 提供

※展示作品は都合により一部変更することがあります。

関連イベントのご案内

[1]第38回 葉山特別見学会
 内容 葉山町にある美術館・博物館を学芸員の解説付きでご案内いたします。(無料)
 日時 11月19日(金) 9:30~14:30
 場所 葉山しおさい博物館・山口蓬春記念館・神奈川県立近代美術館 葉山
 定員 30名(応募者多数の場合は抽選)
 締切 11月10日(水) 必着
 申込方法 はがき又はFAXに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話・FAX番号を明記の上、お申し込み下さい。

[2]冬の呈茶会
 内容 季節のお菓子とお抹茶をお楽しみいただけます。(予約制)
 日時 12月4日(土)、5日(日) 12:00~15:30
 ※1席約20分(学芸員の解説付き)、最終席は各日とも15:00から
 場所 山口蓬春記念館「桔梗の間」(非公開)
 参加費 1席1,000円(特別展入館料を含む)
 定員 各日とも 先着50名
 協力 葉山町茶道連盟
 申込方法 2日前までに電話で氏名、電話番号、希望日、人数をご予約下さい。